



イチヨウ並木
(白根第一中学校)



語る人
関根寿夫さん
(高校前通五十五歳)

思い出のイチヨウ並木——今、私の散歩道

私の思い出

あの時この場所

モダンな近代建築、マンモス校舎の白根第一中学校。その広いグラウンドや通学路のイチヨウ並木にいろいろな思い出があります。十余年前、田んぼを埋めてのグラウンド整備。現場測量は腰までつかってのたいへんな作業で、足にヒルが吸い付きとても困ったものでした。また、イチヨウ並木は、同じころPTAの役員十人ほどで植樹したもので、子どもらの健やかな成長を願ひ、小さな苗木を植えたものです。今、日増しに成長する様を見る時、感無量の思いが

します。「オーイ、早く穴を掘れよ！」「土を運んで来てくれ！」仲間の声が十年過ぎた今なお、耳に残っています。イチヨウ苗木の植樹が終わった後は、楽しい慰労会。しかし、私はその翌日急性肝炎でダウン。二十日間の病院生活をしました。また、いっしょに植樹した無二の友M君がその後まもなく他界したことはとても悲しい出来事でした。過去をしのべば、万感の思いがあるこのイチヨウ並木。我が子が多くの友とこの道を通り、学び育つて社会へと巣立っていきました。いつかりっぱな並木になってくれることでしょう。今、ここは、私の良き散歩道でもあります。

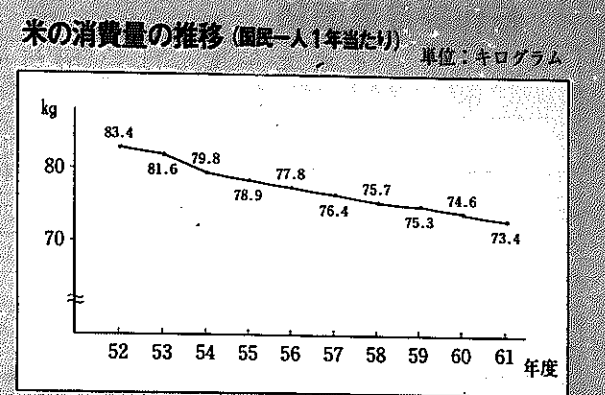
あなたの思い出をお寄せください

市内をはじめ、市外、県外、海外の心に残る思い出をお寄せください。あて先は、〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所企画調整課広報広聴係(☎3333)です。お便りお待ちしております。

予約限度数量と出荷実績 単位:俵・%

年度	昭 61	昭 62	昭 63 (平成元年) (2月20日現在)
A 予約限度数量(当初)	301,447	273,163	265,690
B 出荷実績	307,356	274,442	230,951.5
比率(B/A)	102.0	100.5	86.9

農政課資料



農林水産省「食糧需給表」

転作の円滑な推進と良質米生産にご協力ください。

売り手市場に近い価格形成となったこと ③食糧制度改正の動きが一部農家に、米の自由化近しの懸念をいだかせたこと ④一集荷業者が良質米以外を最終集荷方式としたため、それに不満を持つ農家が不正規流通を選択してしまったことなどが挙げられます。不正規米の防止策は、市町村や県が独自でやることはできません。しかし、次のことを考えていただきたいのです。不正規米の価格が高いのは、全国の稲作農家が減反政策に協力したことで、需給のバランスが保たれているためです。すべての稲作農家が減反に協力せず、生産した米を不正規米として売ったならば、価格は一挙に下がります。農業経営の安定を望むならば、食糧制度を守り、支えていかなければなりません。米自由化の外圧もある中、食糧制度を崩壊させて得をするのはだれなのか、困るのはだれなのかを、農家自らがよく考えて、自覚していかなければなりません。

複合部門の強化と良質米生産の推進

広報 平成元年度の確立対策と緊急対策の推進方針、重点施策をお聞かせください。
課長 発想の転換というか、減反政策を逆に活用して農業経営の改善を積極的に進めることが重要だと思っています。今まで重点作物として振興してきた麦、大豆の輪作体系はもちろんのこと、果樹、花木、球根、野菜など地域に合った作物を重点的に振興していきます。特に、栽培が難しく、珍重されている洋なしの増反を図りたいと思っています。洋なし栽培のベテランを中心とした指導グループを作り、団地の造成を推進します。また、労働力不足などで、転作できない農家の転作を請け負う組織の育成。他用途利用米を数人の農家や生産組織などから、まとめて生産してもらう「他用途利用米生産調整事業」を実施し、他用途利用米の確保と良質米団地の確保を図り、良質米生産を推進します。

米価のしくみ(玄米60kg 1~2等平均、円)

小売指導価格 20,857	●政府売り渡し価格 (消費者米価) 18,130	販売業者経費 2,727
政府コスト 20,493	●政府買入れ価格 (生産者米価) 16,743	●政府管理経費 3,750

売買取引ザヤ: 1,387 (7.7%)
コスト逆ザヤ: 2,363 (13.0%)

コスト逆ザヤ ●—(●+●)—18,130—(16,743+3,750)—2,363
売買取引ザヤ ●—●—18,130—16,743—1,387

▼不正規流通米 食糧管理法違反の不正規米、つまりヤミ米のこと。
▼売買取引ザヤ 米の売り渡し価格が買入れ価格より高い場合を売買取引ザヤという。この逆が売買取引ザヤで、六十二年の生産者米価の引き下げにより、二十五年ぶりに売買取引ザヤとなった。

日赤 家庭看護法
まもる
老いを看護る
No.7
体の清潔
日本赤十字社新潟県支部
佐々木 成子

よく「あかでは死なない」などと言って、病人を長い間そのままにしておくことがあります。部屋に入ると、独特なおいがしたり、何となくごさっぱりしない感じがすることがあります。汚れた物にさわらなくても、皮膚は新陳代謝で汚れています。かゆみもできます。伸びきった爪でかいて傷をつけ、そこから細菌感染を起すこともあります。医師の許可があり、病人の気分も良いときは、入浴させてあげたいものです。汚れた体をきれいにし、たっぷりの温かい湯に浸ることは、心身を伸びやかにし、生き返ったようにさっぱりすると思えます。入浴ができない人は、拭いてあげましょう。一時に全身を拭くのがめんどうだと思われるときは、朝、顔を拭くときに熱いタオルを一、二枚余計に持っていき、首からあごの下、胸、脇の下などい



洗髪バット
ビニール袋の中にバスタオルを捲き入れて作る

「夫婦で子育て」と「しろねの農産物」は、都合により休みます。